

ムーンショット型研究開発事業 目標4 2022年度成果報告会

Cool Earth & Clean Earth

2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現

ハイブリッド開催（会場開催とオンライン開催の併用）

2023年1月17日（火）10:00～

事前登録制/参加無料

18日（水）10:00～



会場：AP日本橋 [東京都中央区日本橋3-6-2 日本橋フロント 6F]

<https://moonshot-goal4-2022.jp>

2020年に内閣府により「ムーンショット型研究開発制度」が創設され、2050年までに達成すべき9つの戦略的目標が設定されました。NEDOはその中の「目標4（2050年までに、地球環境再生に向けた持続可能な資源循環を実現する）」を推進していますが、この目標達成に向けた研究開発の内容理解と意見交換の場として、2022年度の成果報告会を開催します。2日間にわたり会場での講演の様態をオンラインで同時配信するとともに、会場限定のポスターセッションも合わせて開催します。新たな知見や視点を得ることで目標達成へのトリガーとなるよう、ぜひ、みなさまのご参加をお待ちしています。 ※新型コロナウイルス感染拡大により行動制限が求められる場合は、オンラインのみの開催に変更する場合があります。

受付開始予定
12月9日（金）～

会場参加は定員になり次第受付終了となります

事前登録制

参加お申込みはこちら>>

<https://moonshot-goal4-2022.jp>

プログラムは次ページをご覧ください



Program プログラム

講演の部

開会 10:00 ~ 10:30

内容	所属・役職	氏名
開会の辞・主催者挨拶	NEDO	---
ご挨拶	内閣府	---
ご挨拶	経済産業省	---
ムーンショット型研究開発事業 目標4 の説明	地球環境産業技術研究機構 理事長	山地 憲治 PD

生分解のタイミングやスピードをコントロールする海洋生分解性プラスチックの開発 10:30 ~ 12:20

プロジェクト名	所属・役職	P M
非可食性バイオマス为原料とした海洋分解可能なマルチロック型バイオポリマーの研究開発	東京大学 教授	伊藤 耕三
生分解開始スイッチ機能を有する海洋分解性プラスチックの研究開発	群馬大学 教授	粕谷 健一
光スイッチ型海洋分解性の可食プラスチックの開発研究	北陸先端科学技術大学院大学 教授	金子 達雄

窒素化合物を回収、資源転換、無害化する技術の開発 13:50 ~ 15:30

プロジェクト名	所属・役職	P M
産業活動由来の希薄な窒素化合物の循環技術創出 —プラネタリーバウンダリー問題の解決に向けて	産業技術総合研究所 首席研究員	川本 徹
窒素資源循環社会を実現するための 希薄反応性窒素の回収・除去技術開発	東京大学 教授	脇原 徹
資源循環の最適化による農地由来の温室効果ガスの排出削減	東北大学 特任教授	南澤 究

温室効果ガスを回収、資源転換、無害化する技術の開発 10:00 ~ 15:10 (昼休憩含む)

プロジェクト名	所属・役職	P M
C ⁴ S研究開発プロジェクト	東京大学 教授	野口 貴文
冷熱を利用した大気中二酸化炭素直接回収の研究開発	名古屋大学 教授	則永 行庸
大気中CO ₂ を利用可能な統合固定・反応系 (quad-C system) の開発	東北大学 教授	福島 康裕
“ビヨンド・ゼロ”社会実現に向けたCO ₂ 循環システムの研究開発	九州大学 主幹教授	藤川 茂紀
大気中からの高効率CO ₂ 分離回収・炭素循環技術の開発	金沢大学 教授	児玉 昭雄
電気化学プロセスを主体とする革新的CO ₂ 大量資源化システムの開発	東京大学 教授	杉山 正和
電気エネルギーを利用し大気CO ₂ を固定するバイオペロセスの研究開発	産業技術総合研究所 上級主任研究員	加藤 創一郎

2022年プロジェクトの紹介 15:55 ~ 16:50

プロジェクト名	所属・役職	P M
機能改良による高速CO ₂ 固定大型藻類の創出とその利活用技術の開発	京都大学 教授	植田 充美
遺伝子最適化・超遠縁ハイブリッド・微生物共生の統合で生み出す 次世代CO ₂ 資源化植物の開発	産業技術総合研究所 生物プロセス研究部門副研究部門長	光田 展隆
炭素超循環社会構築のためのDAC農業の実現	農業・食品産業技術総合研究機構 次世代作物開発研究センター所長	矢野 昌裕
岩石と場の特性を活用した風化促進技術“A-ERW”の開発	早稲田大学 教授	中垣 隆雄
LCA/TEA の評価基盤構築による風化促進システムの研究開発	産業技術総合研究所 環境・社会評価研究チーム長	森本 慎一郎

*PD: プログラムディレクター *PM: プロジェクトマネージャー

ポスターセッションの部

各プロジェクト内の研究詳細をポスターで説明し、下記の通り、直接質問のできる時間帯を設けます。

海洋生分解性プラスチック	1日目 14:00 ~ 17:20
窒素化合物	1日目 16:10 ~ 17:20
温室効果ガス	2日目 16:00 ~ 17:20

※講演はオンラインで同時配信をしますが、ポスターセッションのオンライン配信はありません。

問い合わせ先: 「NEDOムーンショット2022年度成果報告会」事務局

Email: moonshot_goal4_2022@nedo.go.jp